

会 員 各 位

(公社) 熊本県トラック協会
適正化事業課

大雪に備えた輸送の安全確保対策について

気象庁によると、九州北部地方では、強い寒気の影響で、1月28日明け方から29日にかけて山地を中心に一部の平地でも大雪となるおそれがあります。今後の気象情報、警報・注意報等にご留意ください。過去には大型車のスタック（雪道などでタイヤが空転して動かなくなってしまう現象）などが発生し、立ち往生が生じた事例もございます。

これを踏まえ、会員事業者の皆様におかれましては、大雪が予想される地域へ運行中の車両への注意喚起を行うとともに、雪道運行における冬用タイヤの装着、タイヤチェーンの携行及び早めの装着などを実施していただき、安全運行の徹底に努めていただきますようお願い申し上げます。

記

1. 積雪等の状況によっては、冬用タイヤの装着だけでは立ち往生が発生する場合があります。冬用タイヤを装着するとともに、タイヤチェーンを携行し、適切なタイミングでチェーンを装着すること。

主要国道及び高速道路等の交通情報については、ホームページもしくは右のQRコードからよりご確認ください。

URL : <https://www.jartic.or.jp/>



2. 雪道において、冬用タイヤ未装着等により立ち往生事例が発生した場合は、監査で事実関係を確認した上で、講じた措置が不十分と判断されれば行政処分の対象となります。

3. 今後、大雪等による被害が発生しました場合には、下欄に必要事項を記載のうえ、FAX（096-369-1194）にて当協会宛ご連絡を頂きますようお願いいたします。

事業者名	被害発生地域
被害状況（簡潔に）	

※ 積雪等による被害がない場合の回答は不要です。